



郵便番号 536-0004
所在地 城東区今福西3丁目9-27
電話番号 (06)6939-0023
FAX (06)6930-2351
校長名 齋藤 都



【概要】 城東区のほぼ真ん中、蒲生4丁目交差点近くに位置する小学校。創立151年をむかえる。地域は、昔から教育に熱心な地区で大正元年には、鯉江教育会が組織されるほどであった。祖父母の代から本校に通学していたという家庭も多く、住民間の絆も強く、落ち着いた環境である。

運営に関する計画〈中期目標〉

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、令和3年度より3%増加させる。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「将来の夢や目標をもっていますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を35%以上にする。
- 令和7年度末の校内調査の「習熟度別少人数授業やグループ別の授業は分かりやすい」の項目について、肯定的に答える児童の割合を70%以上にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、令和3年度より0.5ポイント向上させる。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の校内調査の「日々の授業の中で学習者用端末を活用して、学習している」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を90%以上にする。
- ゆとりの日については、週1回以上設定する。学校閉庁日については、夏季休業期間中は3日以上、冬季休業期間中は1日以上設定する。
- 令和7年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にしているか」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を、令和3年度より3ポイント増加させる。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和6年度調査結果の概要】

国語	算数
69%	66%

本校平均正答率

【結果の概要と今後取り組むべき課題】

国語は1.3p算数は2.6p全国平均を上回る結果となった。無回答率は、両教科において全国平均より低く、諦めずに取り組んだことが分かる。国語では、「話す・聞く」「言葉の特徴」「情報の扱い」の領域が全国平均を上回っている。算数では、すべての領域において、全国平均を、上回る結果となっている。国語や算数の学習は大切だと思う児童が多く、学力も比較的高い水準だが、知識を教科横断的に活用することが不十分である。思考力や学びに向かう力の育成が今後の課題である。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

【令和6年度調査結果の概要】

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.55	21.14	33.17	38.46	47.74	9.38	141.88	19.36	51.78
女子	15.52	20.20	38.07	37.36	36.22	9.80	134.56	12.36	53.28

【結果の概要と今後取り組むべき課題】

全国平均を下回る結果となった。体を動かすことは好きな児童が多いが児童数のわりに運動場が狭く、全体的に運動量や体力が落ちていることが要因と考えられる。

休み時間など、教員が子どもと一緒に体を動かすことにより、子どもたちの体を動かす機会の増加、基礎体力の増進へとつなげていきたい。

今後は、体育の授業においても、達成感や充実感が得られるような取り組みを工夫し、スポーツに対する興味・関心を高めていく必要がある。体育指導の在り方を見直し、改善へとつなげていくことが重要である。

鯉江小学校の教育

《校訓》「正しく 明るく たくましく」
《学校教育目標》心豊かにたくましく生きる鯉江っ子の育成

自らの考えを持ち、学び合うことを通して、みんなで成長できる児童の育成

目指す子供像

- ・ 自らすすんで学ぶ子
- ・ 互いに協力しあう子
- ・ 最後までやりぬく子

目指す教職員像

- ・ チームとして、組織的に物事に対応する集団
- ・ 児童理解に努め、一人一人に寄り添う姿勢
- ・ 児童と共に学び、成長し続ける姿
- ・ 教育公務員としての自覚・誇り・責任

主体的な学び



全員参加のわかる・できる授業で積極的に学習に臨みます。

協働的な学び



ペアワークやグループの話し合いで活発に意見交流をします。

探求的な学び



シンキングツールなどを活用し子供たちの思考力を育てます。

ICTを活用した学びの「個別最適化」



基礎・基本の定着

体力の向上



クライミングウォール・ネットジムなどの大型遊具

地域の方に支えていただき、ミニバスケットボールやサッカー、ソフトボール、なぎなた、バレーボール等、いろいろなスポーツクラブが活動をしています。



学校案内図

(18ページもあわせてご覧ください)



鯉江小学校